

### 外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2302271182
事業所名	グループホーム 森の家

【重点項目への取組状況】

重点項目	事業所と地域とのつきあい(外部評価項目:2)	評価
	町内会に加入しており、地域の夏祭りや裸祭りの出発式に参加したり、地区の神社の掃除に参加するなど地域との交流を図っている。散歩の時には近所の方と挨拶を交わし、時にはお福分けを頂くこともある。ホームの餅つきには近所の子どもが参加している。読み聞かせや大正琴のボランティアの訪問もある。	
重点項目	運営推進会議を活かした取組み(外部評価項目:3)	評価
	町内会長や民生委員がメンバーとなり、地域の様子や行事の情報を教えてもらい、ホームの現状を伝えている。ホームの実態を理解してもらうために、運営推進会議で昼食の試食や餅つきに参加してもらった。前年度は年4回の開催だったが今年度は5回を予定している。	
重点項目	市町村との連携(外部評価項目:4)	評価
	何かあれば市の高齢福祉課担当者に相談や報告をしており、良好な関係を築いている。ホームのパンフレットを市の窓口や公共機関に置かせてもらっている。市主催の講習会には積極的に参加している。	
重点項目	運営に関する利用者、家族等意見の反映(外部評価項目:6)	評価
	家族会はないが行事の参加を呼びかけホームに来てもらえるよう働きかけている。また、気軽に訪ねて職員に話しかけやすいよう雰囲気作りに努めている。隔月で入居者一人ひとりの様子を書面で詳しく伝えており、その際にも意見を出してもらおうようお願いしている。	
重点項目	その他軽減措置要件	評価
	「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	
	運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	×
	運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	
総合評価		×

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
総合評価	×	×				

1.外部評価軽減要件

別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。

運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。

運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況(外部評価)が適切であること。

2.外部評価軽減要件における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取り組みがなされ、その事実が確認(記録、写真等)できること。

外部評価項目	確認事項
2.事業所と地域とのつきあい	(例示) 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3.運営推進会議を活かした取組み	(例示) 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4.市町村との連携	(例示) 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6.運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) 家族会を定期的(年2回以上)に開催している。 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 家族向けのホーム便り等が定期的(年2回以上)に発行されている。

(注)要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。